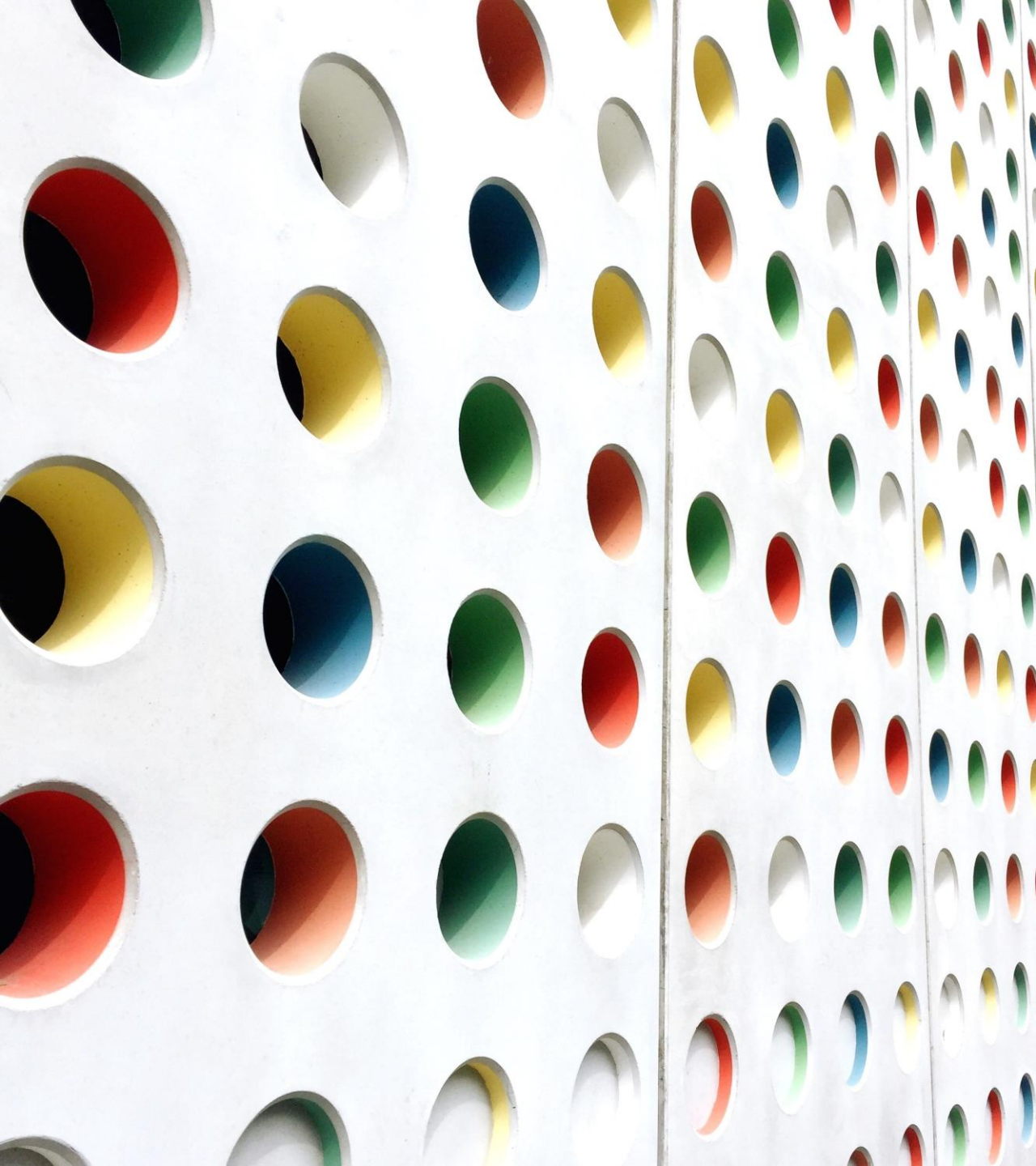




暗号資産 の犯罪性

～MT.GOX事件を
追ってみて～

NHK報道局 機動展開プロジェクト

濱本 こずえ

本来はこちらに動画が入っています

番組続きの概要



ダークウェブ上の違法薬物取引サイトでビットコインが使用されていた関連で米当局がMT.GOXを捜査。当時は、ブロックチェーンのデータではビットコインは追跡できないと信じられていたが、IRSの捜査官が追跡できると確信。同時期、暗号資産の追跡ツールを開発していた企業「チェイナリシス」と出会い、捜査が軌道に乗る。

米当局は、MT.GOXから盗まれたビットコインがBTC-eと呼ばれる別の暗号資産交換業者に行き着いていることを突き止め、ギリシャでロシア人運営者のビニックを逮捕。アメリカにあったBTC-eのサーバーも差し押さえるも、全資金の押収に失敗。逮捕を免れたビニックのビジネスパートナー、ビルチェンコらがWEXを設立して、暗号資産などを移管。しかし、ロシアで暗号資産ビジネスを行うために後ろ盾として紹介されたオリガルヒに暗号資産を根こそぎ取られる。ビルチェンコはロシアで逮捕、WEX立ち上げを提案したバシレフは国外逃亡後、アメリカで拘束される。

番組続きの概要

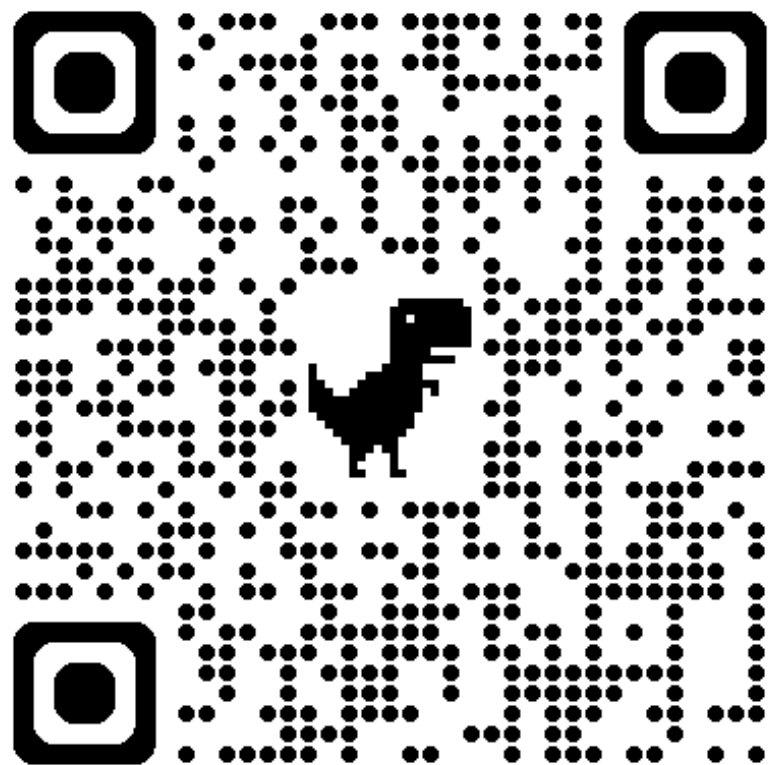
ウクライナ戦争による経済制裁を受けるロシアは、去年就任したトランプ大統領との関係改善の一環で囚人交換を実施。ビニックが選ばれ、ロシアへ帰国。事件の真相が闇に消えた。
プーチン政権は、制裁回避に暗号資産を取り込む動き本格化。

サイバー犯罪 ➡ 安全保障問題

ちなみに...

フランス出身の元経営者カルプレス氏は当初から外部による盗難を主張。警視庁は、口座残高の水増し、顧客の資金を横領した容疑でカルプレス氏を2015年逮捕。2019年、口座残高を水増したなどとしてカルプレス氏に執行猶予付きの有罪判決を言い渡す一方、業務上横領の罪については無罪判決。

追跡！暗号資産の闇 WEB記事で



なぜ取材？ どうやって取材？

未解決事件の番組とは・・・社会を震撼させた歴史的事件、地域に暗い影を落とす怪事件、国内・海外の多岐にわたる事件を徹底取材。現代とのつながりや教訓を浮かび上がらせるドキュメンタリー。

MT.GOX事件そのものではないが、英語圏では、豊富な関連報道、文献があったが、日本ではほとんど報道されていなかった。

Tracers in the Dark –Andy Greenberg

Crypta –Andrei Zaharov （ロシア語） など

ほぼ全員、取材に応じてくれた。

自己紹介

2025年8月より報道局 機動展開プロジェクトに所属。人口問題、安全保障、IT分野など幅広く取材。

2009年入局後、函館、大阪局を経て国際部で主にアメリカ取材を担当。

取材以外の業務では、NHKが海外から映像を入手するための伝送システムの管理や、AIを活用した新規システム開発業務などを経験。

新卒で入社した証券会社では住宅設備関連株のアナリスト業務を担当。

hamamoto.k-ik@nhk.or.jp

2025年は国家による 暗号資産犯罪の幕開け

トランプ&プーチン “囚人交換”に 選んだビニック

- ・制裁回避に暗号資産活用へ
- ・政権にとって資金洗浄の知識に利用価値か？



出典:<https://news.web.nhk/newsweb/na/na-k10015044351000>

ビニック

チェイナリシス 2026年 暗号資産犯罪 レポート

第1の波 2009～2019

ニッチなサイバー犯罪者

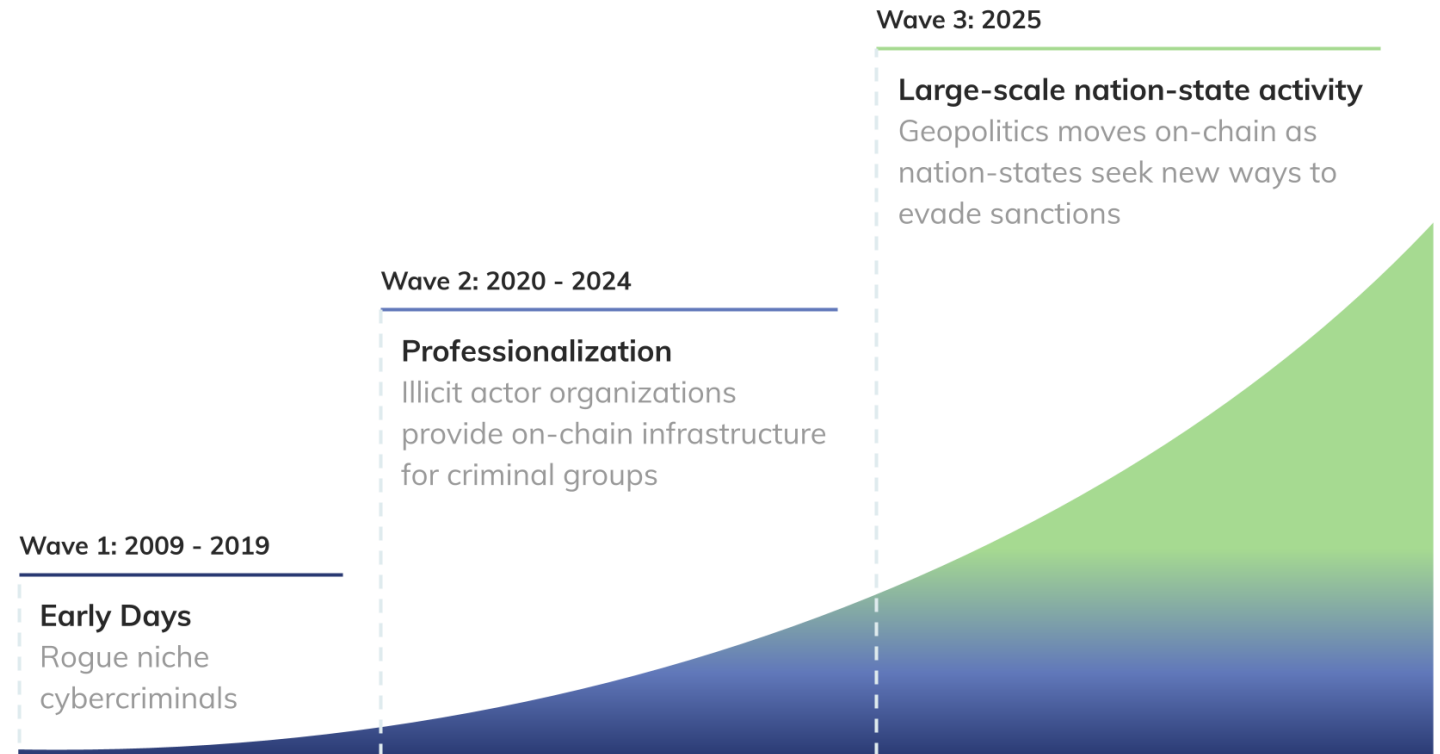
第2の波 2020～2024

組織的犯罪グループ

第3の波 2025～

制裁受ける国家

Three Waves of Crypto Crime (2009-2025)



© 2026 Chainalysis

出典:<https://www.chainalysis.com/blog/2026-crypto-crime-report-introduction/>

チェイナリシス 2026年 暗号資産犯罪 レポート

▼不正なアドレスが受け取った暗号資産の総額
(2025年)

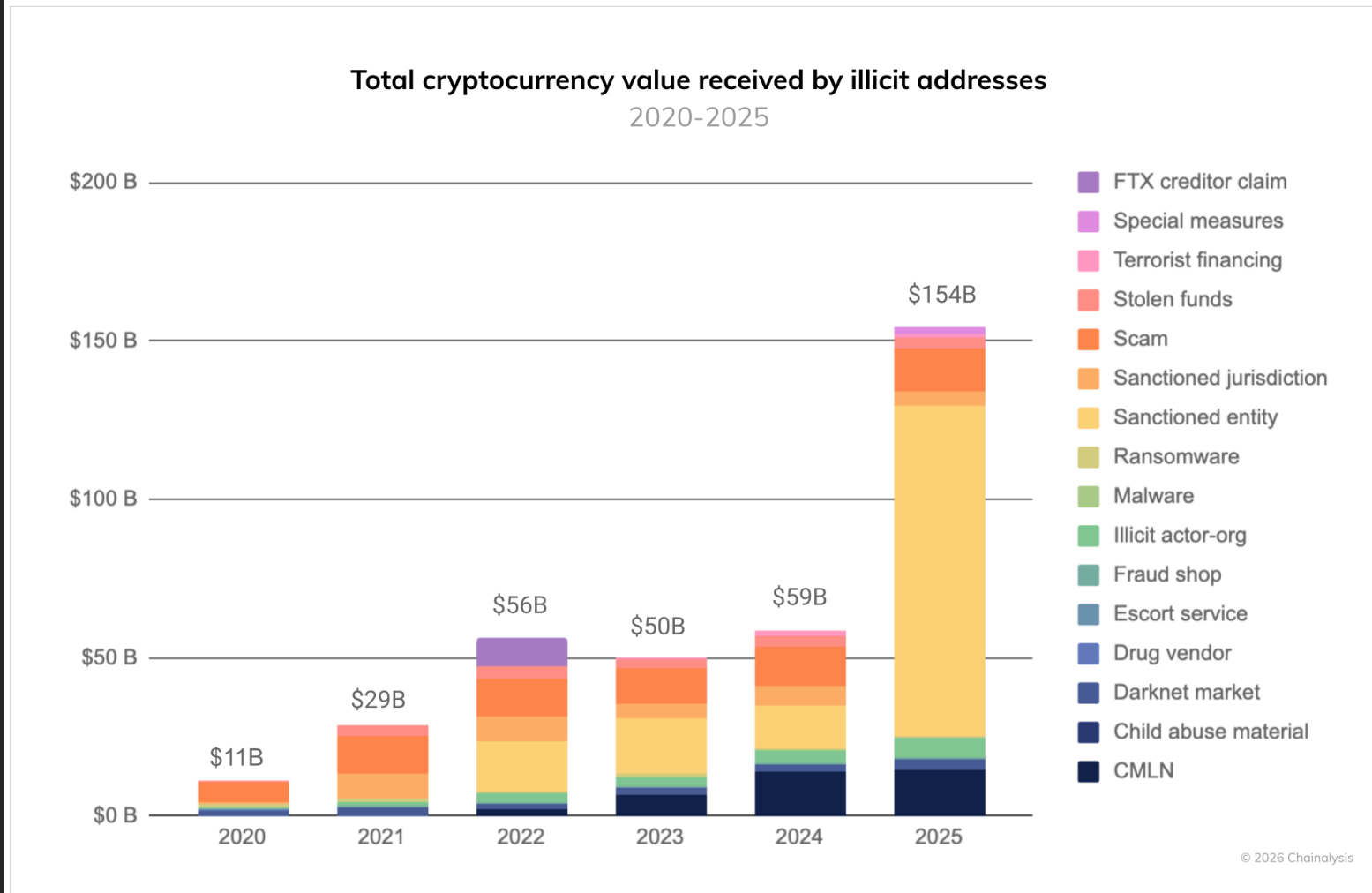
日本円にして約23兆円
前年から2.6倍

▼増加の要因は、制裁対象となっている組織
= 国家の急増

(ロシア、北朝鮮、イランなど)

▼ただし、それでも暗号資産全体に占める割合
は1%未満

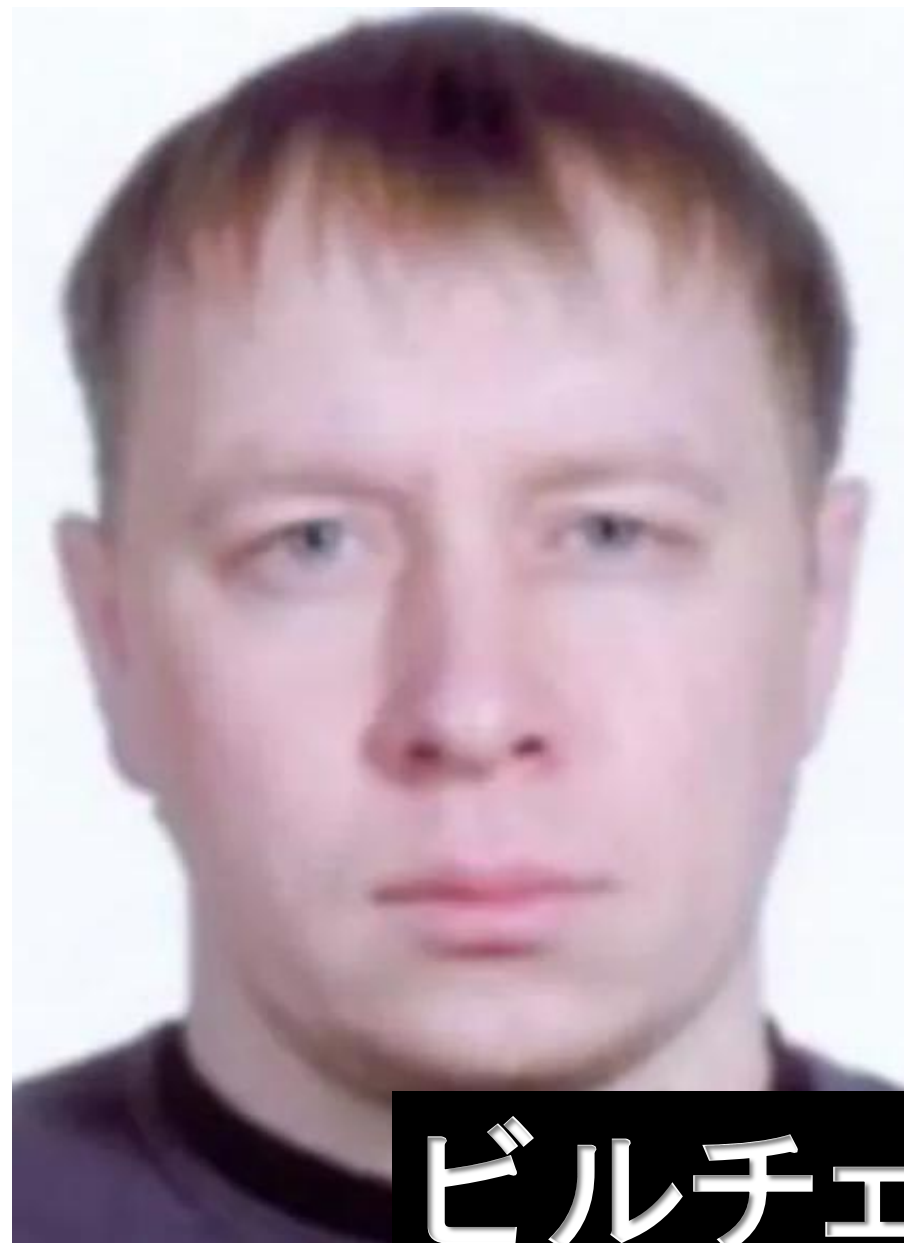
▼データは違法行為で得た収入の暗号資産への交換分は含まれない



国家にとって
重要性高まる
暗号資産の知識

米、起訴 MT.GOX 資金洗浄の共謀

- ・ロシア当局が逮捕
- ・去年12月にも暗号資産を現金化か



ビルチェンコ

元IRS 特別捜査官

- ・2021年暗号資産業界へ転身
- ・Binanceのコンプライアンス責任者として招待されたナイジェリアで8か月拘束される。
- ・ナイジェリア政府Binanceから顧客情報の開示と、譲歩を引き出そうと拘束か



ガンバリアン

国家から目をつけられたら
頼みの綱

WEX設立者

- ・BTC-e後継のWEX設立、オリガルヒから逃れるため国外逃亡
- ・3か国で拘束、いずれも「無実」
- ・中国でビットコインのアービトラージュビジネス手がけ、儲ける
- ・腐敗しきった国家から逃れる手段としての暗号資産
- ・アメリカ当局に拘束も、暗号資産とオンラインポーカーで生計たてる



バシレフ

ロシアから亡命中 ジャーナリスト

- ・ロシア政権と暗号資産の関係を取材
- ・ロシア政府から書籍の一切の販売禁止
- ・暗号資産で支払い



ザハロフ

トランプ政権下で 逮捕された 元FBI捜査官

- ・ロシアのスパイ防止活動に従事
- ・トランプ政権へ忖度しているとして
FBIを内部告発
- ・2025年、国家秘密を開示した罪
で逮捕
- ・「暗号資産で食いつないだ」と証言



ブーマ

サトシナカモトの正体は “犯罪者”説

元祖サイバー犯罪 ゴッドファーザー

- ・39の罪で有罪判決、約7年間服役
- ・捜査協力中にもサイバー犯罪に手を染め、現在は更生中
- ・“サトシナカモトは犯罪者”説
- ・ビットコイン以前にもあったデジタル通貨
- ・犯罪の師匠は実母、進学を拒否



ジョンソン

新しい技術を
はやく取り入れる

元IRS 特別捜査官

- ・追跡はできないと同僚に冷笑
- ・手作業でビットコインを追跡
- ・グロナガーとスタバで議論



ガンバリアン

チェイナリシス 創業者

- ・元CERN／量子暗号の博士号
- ・ビットコイン交換業者設立中に暗号資産の追跡事業思いつく
- ・NYからデンマーク行きの機内でコード書きあげる
- ・2025年AIエージェントの企業を設立
- ・暗号資産を量子暗号技術から守る活動



グロナガー

追跡！暗号資産の闇 WEB記事で

